

経費内訳

“別紙2添付補足資料”を作成の上、転記すること。

	(1) 総事業費 総事業は補助対象だけでなく、関係のある工事全てを含む費用を記載。	(2) 寄付金その他の収入	(3) 差引額 (1) - (2)	(4) 補助対象経費 支出予定額
	32,350,000 円	0 円	32,350,000 円	31,250,000 円
所要経費	(5) 基準額 内示通知の“補助基準額”を記載。	(6) 選定額 (4)と(5)を比較して少ない方の額	(7) 国庫補助基本額 (3)と(6)を比較して少ない方の額	
	31,250,000 円	31,250,000 円	31,250,000 円	
	(8) L2-Tech認証製品 関連経費	(9) その他の経費 (7)-(8)	(10) 補助金所要額 (8) x 1/2 + (9) x 1/3	
	11,725,000 円	19,525,000 円	12,370,000 円	

補助対象経費支出予定額内訳

1000円未満はここで切り捨てること。

経費区分・費目	金額	積算内訳	資料番号
工事費		(※) : L2-Tech認証製品 (補助率1/2) (※)▼ : L2-Tech認証製品 (補助率1/3)	
本工事費		材料費	
費目・細分ごとの合計値を記載する。	24,500,000	10,000,000 ガスヒートポンプ(※)	<1>
		2,500,000 ガスヒートポンプ(付帯)	<2>
		8,000,000 パッケージエアコン(※)▼	<3>
		400,000 パッケージエアコン(付帯)	<4>
	4,700,000	3,600,000 高効率照明	<5>
		労務費	
		1,000,000 ガスヒートポンプ工事(※)	<7>
		2,000,000 ガスヒートポンプ工事(付帯)	<8>
		1,000,000 パッケージエアコン工事(※)▼	<9>
		200,000 パッケージエアコン工事(付帯)	<10>
		500,000 高効率照明工事	<11>
	1,300,000	共通仮設費	
		350,000 ガスヒートポンプ(※)	<13>
		200,000 ガスヒートポンプ(付帯)	<14>
		350,000 パッケージエアコン(※)▼	<15>
		50,000 パッケージエアコン(付帯)	<16>
		350,000 高効率照明	<17>
測量及び試験費	750,000	375,000 ガスヒートポンプ(※)	<18>
		375,000 パッケージエアコン(※)▼	<19>
見積書と整合性がとれるように記載。“補助対象経費支出予定額内訳”の経費区分・費目は 公募要領別表第一に定める経費・費目 による。様式第1別紙1「整備計画書」導入する設備一覧に記載した設備に対応する経費が判別できるように記載のこと。			
合計	31,250,000 円		

購入予定の主な財産の内訳(一品、一組又は一式の価格が50万円以上のもの)

名称	仕様	数量	単価	金額	購入予定時期
ガスヒートポンプ(※)	APF _p =1.86 冷房能力45kw	1式	16,425,000	16,425,000	平成29年11月
パッケージエアコン(※)▼	APF=7.3 冷房能力7.2kw	1式	10,375,000	10,375,000	平成29年11月
高効率照明		1式	4,450,000	4,450,000	平成29年11月

様式第1別紙1「整備計画書」導入する設備一覧に記載した設備と対応させること。
交付規程第8条11項により規定されている様式第10 取得財産等管理台帳(取得財産の管理のための記載)と対応させること。
単価および金額には付帯機器も含み、かつ材料費だけではなく、工事費用(労務費、管理費等)を含めた金額を記入。

この例は見積書のサマリーで、実際には積算の詳細数量・単価を含む見積書一式を提出のこと。

見積書

例

代表事業者宛であること。
但し代表事業者がリース会社である場合は、共同事業者(事業実施者)宛でも良い。

平成29年 6月 x日

交付申請日より前の日付であること。

株式会社〇〇不動産 様

消費税の扱いを明記すること。

32,350,000 円(税抜き)

住所 東京都八王子市…
氏名 〇〇重工業株式会社 印

下記のとおりお見積もり致します
(見積書有効期限 3ヶ月)

原則、交付申請時に見積書が有効期限内であること。

(単位:円)

区分	費用	細分	品名	数量	単価	金額	備考
工事費							
	本工事費						
		材料費	ガスヒートポンプ				
			室外機	5	1,000,000	5,000,000	
			室内機	8	500,000	4,000,000	
			〇〇材料	1式	1,000,000	1,000,000	積算内訳による
			小計(本体、直属機器)			10,000,000	<1>
			配管、ポンプ、他	1式	2,500,000	2,500,000	積算内訳による
			小計(付帯機器)			2,500,000	<2>
			パッケージエアコン				
			室外機	2	1,000,000	2,000,000	
			室内機	3	2,000,000	6,000,000	
			小計(本体、直属機器)			8,000,000	<3>
			配管類、他	1式	400,000	400,000	積算内訳による
			小計(付帯機器)			400,000	<4>
			高効率照明				
			照明機器A	20	30,000	600,000	
			照明機器B	200	15,000	3,000,000	
			小計			3,600,000	<5>
			ルームエアコン				
			室外機	1	100,000	100,000	
			室内機	2	200,000	400,000	

書類審査の際、見積書と「様式第1別紙 2 経費内訳」を突合できるように、共通の番号を振ること。

材料費は、その内訳を個別に分解明記すること。各々の材料単価は、建設物価、積算資料等を参考にし、根拠となる資料を添付すること。

区分	費用	細分	品名	数量	単価	金額	備考	
			小計			500,000	補助対象外	<6>
		中計				25,000,000		
		労務費	ガスヒートポンプ					
			〇〇工事	1式	20,000	500,000	積算内訳による	
			□□工事	1式	20,000	500,000	積算内訳による	
			小計(本体、直属機器)			1,000,000		<7>
			XXX工事	1式	2,000,000	2,000,000	積算内訳による	
			小計(付帯機器)			2,000,000		<8>
			パッケージエアコン					
			◇◇工事	1式	1,000,000	1,000,000	積算内訳による	
			小計(本体、直属機器)			1,000,000		<9>
			△△工事	1式	200,000	200,000	積算内訳による	
			小計(付帯機器)			200,000		<10>
			高効率照明	1式	500,000	500,000		<11>
			ルームエアコン	1式	500,000	500,000	補助対象外	<12>
		中計				5,200,000		
		共通仮設費	ガスヒートポンプ (本体、直属機器)	1	350,000	350,000		<13>
			ガスヒートポンプ (付帯機器)	1	200,000	200,000		<14>
			パッケージエアコン (本体、直属機器)	1	350,000	350,000		<15>
			パッケージエアコン (付帯機器)	1	50,000	50,000		<16>
			高効率照明	1	350,000	350,000		<17>
		中計				1,300,000		
		大計				31,500,000		
	測量及 試験費		調整費 (ガスヒートポンプ)	1	375,000	375,000		<18>
			調整費 (パッケージエアコン)	1	375,000	375,000		<19>
			調整費 (ルームエアコン)	1	100,000	100,000	補助対象外	<20>
		大計				850,000		
	合計					32,350,000		

補助対象外の経費がある場合は、備考欄に「補助対象外」と記載すること。

労務費は、その内訳を個別に分解明記すること。各々の労務費時間単価については「公共工事設計労務単価表」等を参考にし、根拠となる資料を添付すること。

区分	費用	細分	品名	数量	単価	金額	備考
					<補助対象経費計>	31,250,000	
					<補助対象外経費計>	1,100,000	
総計						32,350,000 円(税抜)	

補助対象経費支出予定額→様式第1別紙2の(4)欄に記載する。

補助対象外の経費も含む総事業費→様式第1別紙2の(1)欄に記載すること。

積算内訳(一部)

各々の材料単価は、建設物価、積算資料等を参考にし、根拠となる資料を該当部をマークアップして、添付すること。

区分	費用	細分	品名	数量	単価	金額	
		材料費	ガスヒートポンプ				
			□□材料	1式		1,000,000	
			冷媒直属配管	100m	7,000	700,000	建設物価〇月Pxxx
			リモコン、他付属機器	8	37,500	300,000	
			配管、ポンプ、他	1式		2,500,000	
			配管用炭素鋼管50A	500m	1,000	500,000	建設物価〇月Pxxx
			配管用炭素鋼管100A	200m	2,500	500,000	建設物価〇月Pxxx
			△△ポンプ(ABC-123)	3	500,000	1,500,000	
			パッケージエアコン				
			配管類、他	1式		400,000	
			配管用炭素鋼管50A	250m	1,000	250,000	建設物価〇月Pxxx
			配管用炭素鋼管100A	60m	2,500	150,000	建設物価〇月Pxxx
		労務費	ガスヒートポンプ				
			〇〇工事	1式		500,000	
			据付工事	20人工	25,000	500,000	〇〇県電工単価
			□□工事	1式		500,000	
			配線工事	20人工	25,000	500,000	〇〇県電工単価
			XX工事	1式		2,000,000	
			配管工事	50人工	20,000	1,000,000	〇〇県配管工単価
			配線工事	20人工	25,000	500,000	〇〇県電工単価
			保温工事	20人工	25,000	500,000	〇〇県保温工単価
			パッケージエアコン				
			◇◇工事	1式		1,000,000	
			据付工事	40人工	25,000	1,000,000	〇〇県電工単価
			△△工事	1式		200,000	
			配管工事	10人工	20,000	200,000	〇〇県配管工単価
			<以下省略>				

材料費は、その内訳を個別に分解明記すること。

労務費は、その内訳を個別に分解明記すること。各々の労務費時間単価については「公共工事設計労務単価表」等を参考にし、根拠となる資料を該当部をマークアップして添付すること。